



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第101号(2012年6月29日)



【カタールがドルペッグからの移行も検討か】

カタールの通貨当局がドルペッグについての懸念を明らかにしたことが波紋を起こしています。当局はカタールリヤルの米ドルへのペッグを維持することははっきりとさせていますが、一方で、Zawya Dow Jonesからの質問への回答のなかで、中央銀行総裁のAl Thani氏が現状のドルペッグのもとでは若干の問題があるということを明らかにしたそうです。

湾岸諸国の多くの国は現在自国通貨を米ドルに連動させています。現状ではカタールのほか、サウジアラビア、アラブ首長国連邦、オマーン、バーレーンが米ドルに連動させる一方で、クウェートは通貨バスケットに対して連動させています。

自国通貨を米ドルに連動させることにより、原油、ガスの輸出から得られる資金を安定させることはできませんが、最近の米ドルの下落傾向により、湾岸諸国において輸入価格の上昇、ひいてはインフレ圧力の上昇をも引き起こしています。

Al Thani氏はメリットとデメリットを考慮したうえで現状のドルペッグを維持するということをはっきりとさせていますが、同時に、今後の経済情勢を見つつ状況を注視するとしています。

他の諸国については、アラブ首長国連邦の中央銀行はドルペッグを堅持するとしています。サウジアラビアの通貨当局も、米ドルに連動させることによってリヤル建てで通貨リスクをとることなく低金利で資金調達ができると、そのメリットを強調しています。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



【サウジアラビア女性のオリンピック参加】

女性の権利についてもっとも保守的な国の一つであるサウジアラビアは、これまでオリンピックに女性選手を参加させたことがありません。オリンピックに女性選手が参加したことがないのは、主だった国ではサウジアラビアのみのようですが、今回同国のオリンピック委員会の保護のもとで資格を満たした女性が参加できると方向を転じました。先日の女性のドライバーライセンス問題などを受けての、国際的なプレッシャーが背景と見られています。

サウジアラビアでは女性がスポーツをすることについても制約があり、ロンドン・オリンピックにおいて、参加できるレベルの女性選手は馬術の選手Malhasさんのみと見られていました。Malhasさんは2010年にユース大会に参加して銅メダルをとった実績があります。

今年の2月にも女性とスポーツについての会議で講演を行い、あえて、通常着用が求められるヴェールを着用せずに、いつの日か全ての女性選手が世界中で平等に機会を与えられるべきだと証明するという決意を明らかにしています。

サウジアラビアの方針転換の直後、発表によれば愛馬の負傷ということで同選手の今回のオリンピック参加は難しくなりましたが、今後同国からも女性選手のオリンピックへの参加が可能になり、ひいては同国においても女性がスポーツを楽しめるようになる大きなきっかけになるのではないかと思います。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



【中東ではドバイの不動産市場が透明度で高評価】

商業用不動産サービスを提供するJones Lang Lasalle社の調査によれば、中東および北アフリカではドバイがもっとも透明度の高い市場となりました。ドバイでは、グローバル経済の混乱に伴い不動産市場が大幅に下落しましたが、それを受けて投資者保護のスキームを整備しており、そこが評価されたのではないかと考えられます。

尚、同社の調査ではドバイが97カ国中で47位、アブダビが同52位ですが、他の中東諸国は更に順位が低く、中東全体で透明度の向上が期待されます。特に、投資パフォーマンスをあらゆる指標や市場のファンダメンタルズをあらゆるデータの拡充などがキーになるだろうとされています。

【映画アベンジャーズがヒット】

マーベル・スタジオズの映画アベンジャーズがアラブ首長国連邦においても大ヒットしています。公開から5週間で米ドル換算で約600万ドルの興行収入となり、同国の興行収入で過去3位につけています。尚、1位はアバターで、2位にはミッション・インポッシブル4がつけています。このまま順調に推移すれば1位も狙えるかもしれません。

尚、ランキング上位を見ると、たとえばプリンス・オブ・ペルシャ/時間の砂などは地理的に関心が高まり、グローバルでは大ヒットとは言えませんが、アラブ首長国連邦ではトップ20に入っています。

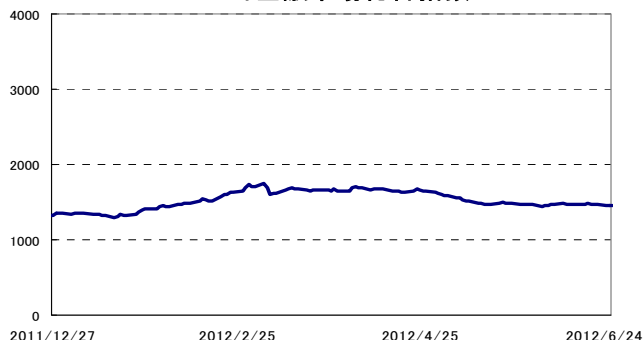


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移 (各市場の直近6ヶ月)

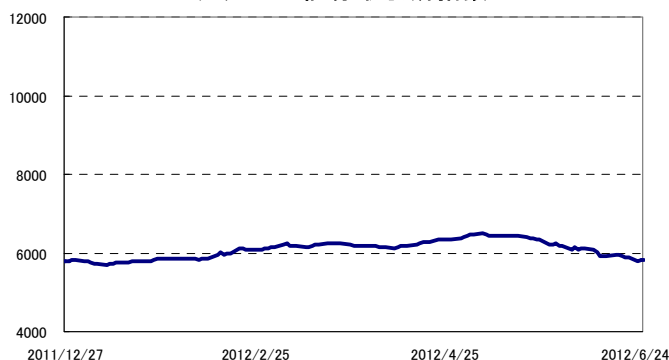
ドバイ金融市場総合指数



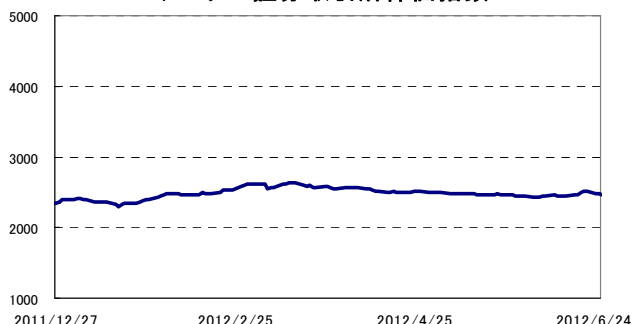
サウジアラビア タダウル全株指数



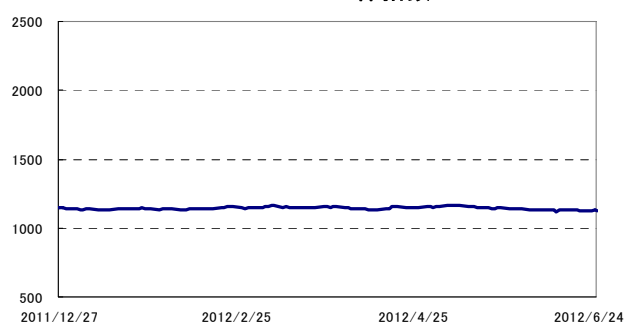
クウェート証券取引所指数



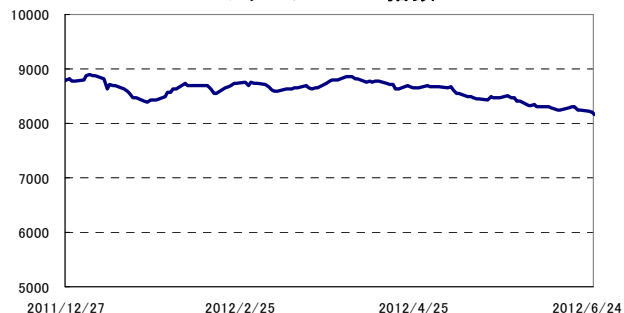
アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。